

# 2022年3月期 第2四半期決算の概要

2021年11月9日

みずほリース株式会社

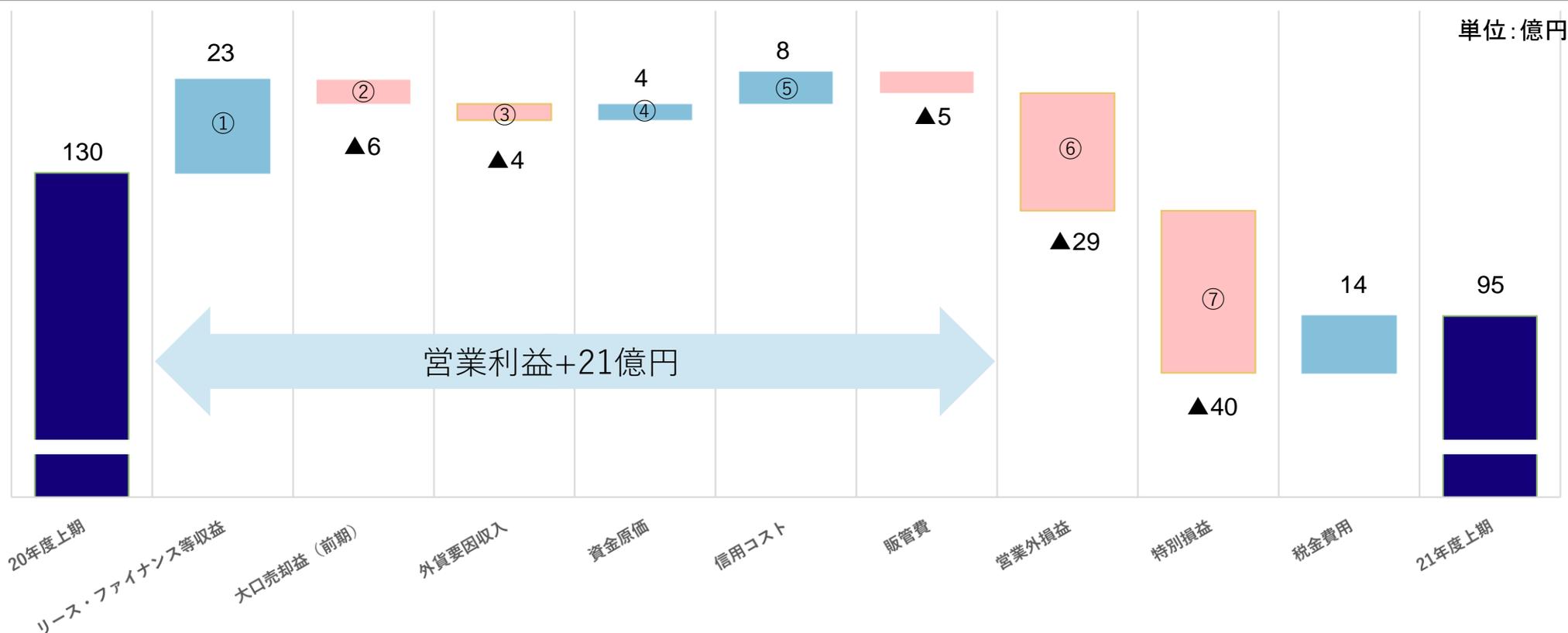
MIZUHO

## 2021年度第2四半期の総括

- コロナ禍の厳しい環境下、収益性の高いファイナンス資産の積み上げ、及び信用コストの戻入により、**営業利益増加**
- 航空業界の低迷に伴うAircastle社の持分法投資損失計上の影響により、**経常利益減少**
- 前年同期に特別利益（投資有価証券売却益）計上により、**親会社株主に帰属する四半期純利益減少**

各段階利益の状況(億円)					
	19年度 上期実績	20年度 上期実績	21年度 上期実績	増減額	増減率
売上高	2,549	2,287	<b>2,600</b>	+313	+14%
差引利益	289	284	<b>297</b>	+13	+5%
営業利益	126	112	<b>133</b>	+21	+18%
経常利益	129	146	<b>138</b>	▲8	▲6%
(特別利益)	(3)	(40)	<b>(0)</b>	(▲40)	(▲100%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	89	130	<b>95</b>	▲35	▲27%

# 親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因



①リース・ファイナンス等収益	収益性の高いファイナンス分野における資産積上により増益
②大口売却益 (前期計上)	前年同期に大口の営業投資有価証券の売却に伴う収益分配及び不動産ブリッジ売却益が発生
③外貨要因収入	外貨金利の低下等によるもの (概算値)
④資金原価	外貨調達金利の低下等が要因
⑤信用コスト	信用コストは船舶案件の引当戻入が寄与
⑥営業外損益	航空業界の低迷に伴うAircastle社の持分法投資損失計上の影響により減少
⑦特別損益	前年同期に特別利益 (投資有価証券売却益) を計上し、減少

# 決算概要

(億円)	19年度 上期	20年度 上期	21年度 上期	増減額	増減率
売上高	2,549	2,287	2,600	+313	+14%
差引利益	289	284	297	+13	+5%
資金原価	(50)	(42)	(37)	▲5	▲11%
売上総利益	240	242	260	+18	+7%
信用コスト	▲5	6	▲2	▲8	-
営業利益	126	112	133	+21	+18%
営業外収益	8	44	12	▲32	▲73%
経常利益	129	146	138	▲8	▲6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	89	130	95	▲35	▲27%
差引利益率	2.86%	2.60%	2.56%	▲0.04pt	-

航空業界の低迷に伴うAircastle社の持分法投資損失計上の影響により減少

前年同期に特別利益（投資有価証券売却益）を計上し、減少

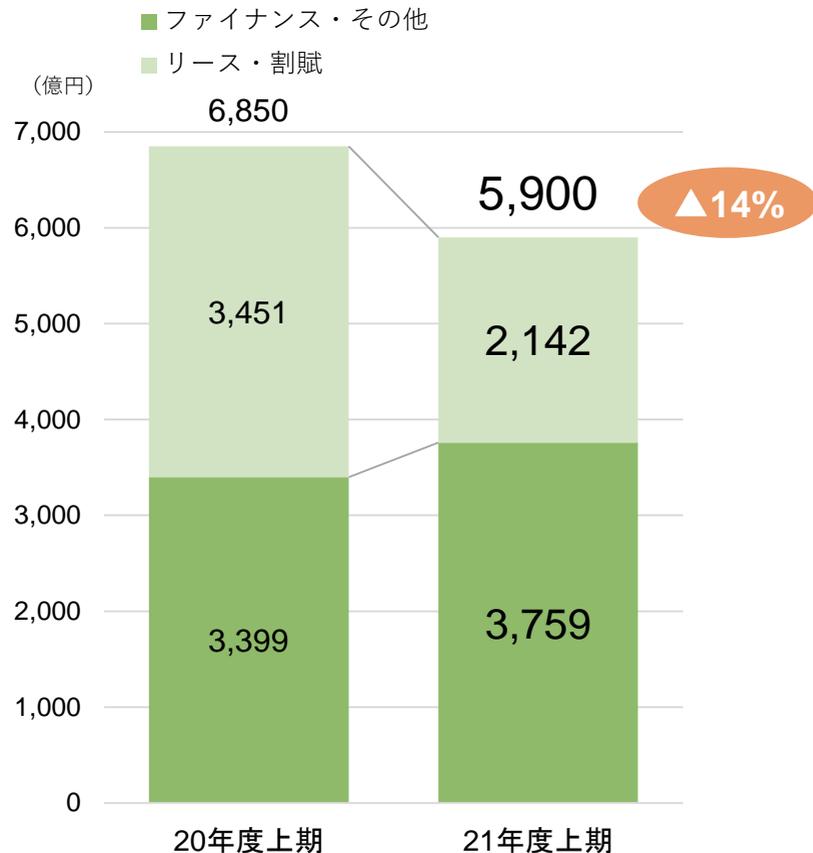
(注) 差引利益率 = 差引利益（年換算値） ÷ 営業資産（期首期末平均残高）

(億円)	20/3末	21/3末	21/9末	増減額	増減率
営業資産残高	20,903	23,224	23,243	+19	+0%
純資産	1,958	2,109	2,236	+127	+6%
自己資本比率	7.9%	7.7%	8.1%	+0.4pt	-

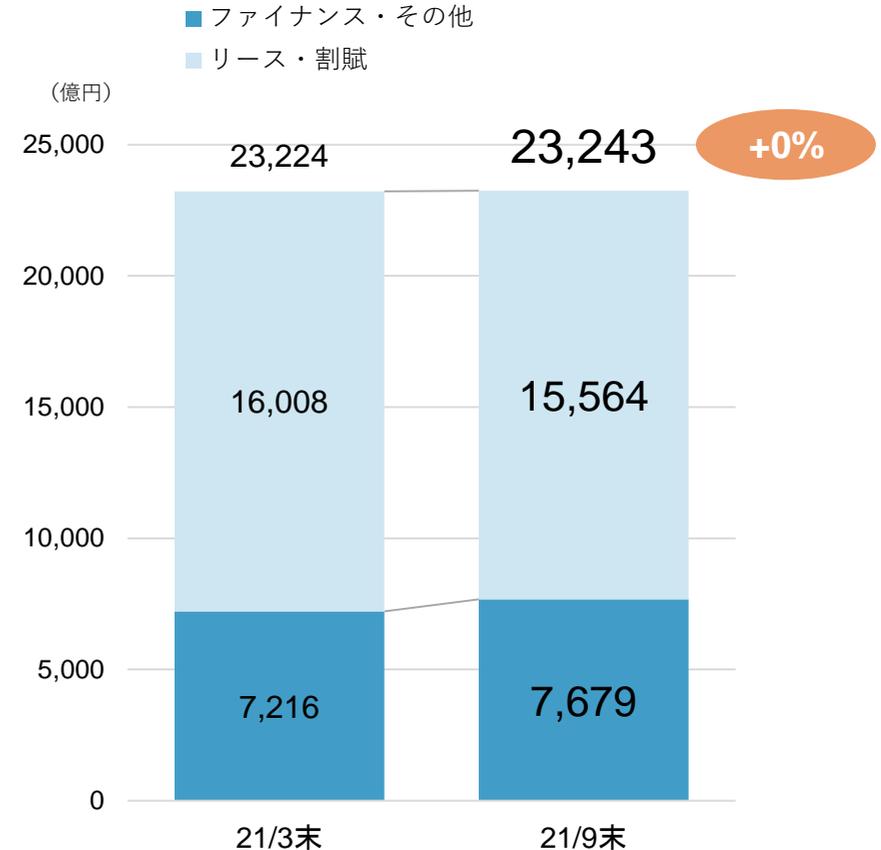
# 事業の状況

- リース・割賦の契約実行高は、お客様の設備投資の後ずれが主因で減少
- 一方、大口不動産案件が寄与し、ファイナンスの契約実行高は増加、営業資産残高は横ばい

## 契約実行高



## 営業資産残高



# 契約実行高／リース・割賦セグメント

## 機種別契約実行高

- 21年度上期契約実行高は、お客様の設備投資の後ずれ及び前年同期の大口案件実行により減少
- 21/1Qはスローなスタートであったが、21/2Qは徐々に改善傾向（+302億円）

(億円)	19年度 上期	20年度 上期	21年度 上期	増減額	増減率	(21/1Q・2Qの内訳)		
						21/1Q	21/2Q	増減額
情報通信機器	652	1,175	565	▲610	▲52%	204	361	+157
不動産	690	888	423	▲465	▲52%	233	190	▲43
産業・工作機械	873	617	372	▲245	▲40%	155	217	+62
輸送用機器	385	200	179	▲21	▲11%	95	84	▲11
土木建設機械	178	152	118	▲34	▲22%	59	59	0
商業・サービス業用機器	146	131	79	▲52	▲39%	37	43	+6
医療機器	104	52	50	▲2	▲4%	28	22	▲6
その他	213	235	355	120	51%	109	245	+136
<b>合計</b>	<b>3,242</b>	<b>3,451</b>	<b>2,142</b>	<b>▲1,309</b>	<b>▲38%</b>	<b>920</b>	<b>1,222</b>	<b>+302</b>

# 契約実行高／ファイナンスセグメント

## 契約実行高

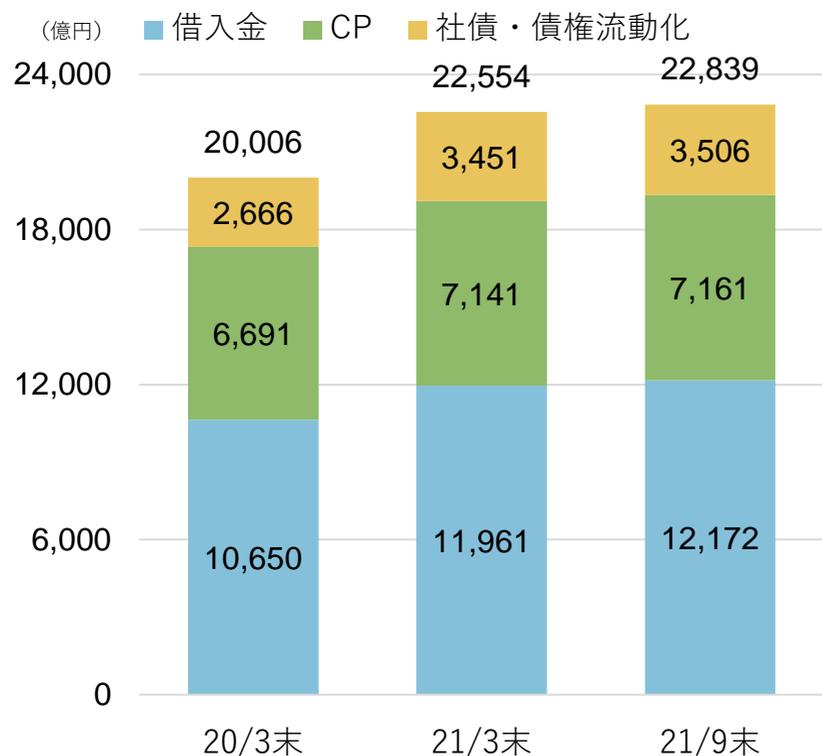
(億円)	19年度 上期	20年度 上期	21年度 上期	増減額	増減率
商流ファイナンス・ 融資等	2,549	3,032	2,940	▲92	▲3%
不動産	262	268	794	+526	196%
船舶	109	69	25	▲44	▲64%
航空機	80	30	-	▲30	▲100%
合計	3,000	3,399	3,759	+360	+11%

大口案件実行により増加

# 資金調達等の状況

■ 外貨調達金利の低下等により、資金原価は減少し、資金原価率も低下

## 有利子負債残高



## 資金原価（率）

(億円)	19年度 上期	20年度 上期	21年度 上期
資金原価	50	42	37
資金原価率	0.49%	0.38%	0.32%

(注) 資金原価率 = 資金原価 (年換算値) ÷ 営業資産 (期首期末平均残高)

## 外部格付の状況

格付機関	格付	
R&I	長期	A
	短期	a-1
JCR	長期	A+
	短期	-

## 業績予想及び配当

- 2021年度通期業績予想は変更せず、下期での巻き返しにより達成を目指す
  - －先行きについては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を引き続き注視
- 中間配当金は、期初予想通り前年度比15円増額の55円を実施
- 年間配当金についても、期初予想通り前年度比18円増額の110円を予定

(億円)	2020年度 (実績) ①	2021年度 (予想) ②		増減額 ②-①	増減率 ②/①	
		上期実績	進捗率			
売上高	4,979	5,500	2,560	47%	+521	+10%
営業利益	260	300	133	44%	+40	+16%
経常利益	275	330	138	42%	+55	+20%
親会社株主に帰属する 当期純利益	218	230	95	41%	+12	+6%
年間配当金	92円	110円	+18円			
中間配当金	40円	(実績) 55円	+15円			
期末配当金	52円	(予想) 55円	+3円			
配当性向	20.4%	23.1%	+2.7pt			

# Appendix

# 第6次中期経営計画（2019～2023年度）の概要

全てのお客様に対し、財務戦略・事業戦略に資するソリューションを提供

顧客基盤拡大による  
リース・ファイナンス事業の強化

新ビジネス戦略の進化

- サービスビジネス
- 共同事業運営
- 商流サポート

注力分野への継続取り組み

- |          |          |
|----------|----------|
| 環境・エネルギー | 医療・ヘルスケア |
| グローバル    | 航空機      |
| 不動産      | テクノロジー   |

戦略的ビジネスパートナーとの協業

みずほフィナンシャルグループ

- 国内外最大級の顧客基盤
  - 銀行・信託・証券等を含めたグループ連携力
- リース・ファイナンス事業の強化・拡充
- 「新ビジネス戦略」の共同推進

丸紅

- 海外のネットワーク
  - 総合商社由来の多種多様なリース・ファイナンスの商材
- 海外リース・ファイナンス事業の強化
- 新規海外事業投資

経営基盤の強化

- |              |          |      |               |
|--------------|----------|------|---------------|
| グループガバナンスの強化 | 業務生産性の向上 | 人材戦略 | リスクリターン運営の高度化 |
|--------------|----------|------|---------------|

# 第6次中期経営計画（2019～2023年度）の最終年度の連結数値目標

親会社株主に帰属  
する当期純利益

300億円

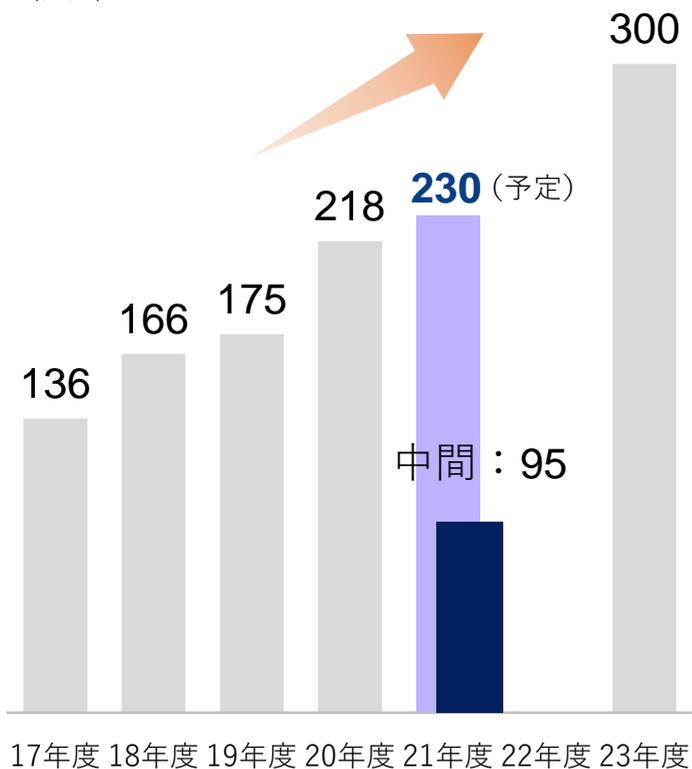
グローバル分野  
の残高

2019年3月末比  
3倍

配当  
性向

25%以上を  
目指す

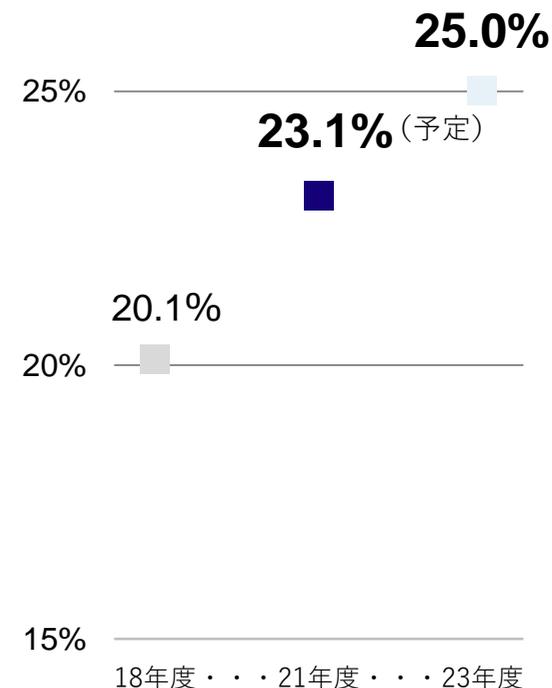
(億円)



21年度上期実績95億円



21年9月末残高 2,825億円



21年度配当性向  
23.1%(予定)

# ニーズをつなぎ、未来を創る

お問い合わせ先

**みずほリース株式会社**

経営企画部

コーポレートコミュニケーション室

TEL:03-5253-6540

FAX:03-5253-6539

本資料には現時点で入手している情報に基づき当社が判断した将来の予測数値が含まれておりますが、一定のリスクや不確実性が含まれており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。  
将来に関する事項については様々な要因により変動することがございますので、ご留意下さい。

**MIZUHO**